

令和2年度公益財団法人船橋市公園協会事業報告書

第 39 期

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

法人の全体的事項

当法人は、「財団法人船橋市海浜公園管理協会」として、京葉臨海地域における社会環境の向上を目指し、緑化の推進・環境の整備を図ることを目的に昭和57年4月に設立され、船橋市海浜公園の管理運営を行った。

昭和62年11月、船橋市市制施行50周年記念事業の一環としてワンパク王国が開設されたことに伴い、同施設の管理運営を併せて行うようになり、その後、多様化する市民サービスの向上に寄与するとともに船橋市全域における事業の展開に対応するため、平成3年12月に法人名を「財団法人船橋市公園協会」に変更し、平成4年度から船橋市の都市公園及び体育施設の管理を受託している。

平成18年度からは、平成8年にワンパク王国が拡張整備され都市公園として名称も変更された船橋市アンデルセン公園及びふなばし三番瀬海浜公園において指定管理者制度が導入され、両施設の指定管理者として管理運営を行っている。

平成19年秋に開催された「第24回全国都市緑化ふなばしフェア」では、船橋市の共催者として様々な事業を展開し、都市緑化の推進及び公園の緑や環境の保全を図った。

また、平成20年12月1日の公益法人制度改革関連三法の施行後、特例民法法人として法人を維持したが、公益目的事業をより強化するため、平成24年4月1日に公益財団法人へ移行した。

なお、平成29年度から、当協会が代表を務める公益財団法人科学技術広報財団との共同事業体「ふなばし三番瀬海浜公園・ふなばし三番瀬環境学習館」管理運営グループが、ふなばし三番瀬海浜公園及びふなばし三番瀬環境学習館の指定管理者として管理運営を行っている。

今年度、さらに船橋市運動公園及び法典公園の指定管理者として、「ふなスポ活き生きパーク パートナーズグループ（美津濃株式会社（代表）、当協会、ミズノスポーツサービス株式会社、コナミスポーツ株式会社、株式会社オーチャー及びタイムズ24株式会社）」共同事業体を結成し令和3年1月から令和8年3月31日まで同公園の管理運営を行うことになった。

事業概要

当法人は、都市緑化の推進及び環境の整備を行うとともに、公園、スポーツ・レクリエーション施設、芸術・文化施設及び干潟の効率的な管理運営と利用の促進を図り、うるおいとやすらぎのある市民生活に寄与することを目的として事業を行ってきた。

船橋市の代表的な施設である船橋市アンデルセン公園並びにふなばし三番瀬海浜公園及びふなばし三番瀬環境学習館の各施設の特色を活かし、利用者ニーズに合った質の高いサービスを提供するとともに公平・公正な管理運営に努めたほか、新たに管理運営を始めた船橋市運動公園及び法典公園をはじめ船橋市から受託した都市公園等についても適正な管理業務を行った。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に係る緊急事態宣言や市の方針に応じて、船橋市アンデルセン公園、ふなばし三番瀬海浜公園・ふなばし三番瀬環境学習館の施設の一部または全部を臨機に閉鎖した。また、いずれの施設も予定していたイベントの大半を中止した。このような中、新型コロナウイルス感染症の影響により大幅な収入減となったことから、指定管理者基本協定に基づき船橋市から指定管理料の補填を受けた。

1. 船橋市アンデルセン公園

船橋市アンデルセン公園の豊かな自然と各ゾーンの特色を活かした管理運営を行い、安全・安心・快適な環境づくりに努めるとともに、園内を四季折々の花々で装飾し、花と緑にあふれた憩いの場を幅広い年代の方々へ提供した。

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、入園ゲートでの検温の実施、アルコール消毒の徹底、お客様に一定の距離を保っていただくなど、感染症対策を実施しての開園となった。しかしながら、緊急事態宣言の発出や船橋市の要請により令和2年4月8日から5月31日まで及び令和3年1月2日から1月15日まで臨時休園とした。緊急事態宣言解除後もお客様が安全安心に利用ができるよう、新型コロナウイルス感染症対策ガイドラインに基づき管理運営を行った。

子ども美術館では、10月から船橋市による子ども美術館空調設備等更新1期工事が始まり、パフォーマンスゾーンは3月末まで水曜日を除く平日を団体利用、土日通常開館とした一方、クラフトゾーンは同工事により2月末まで休止とした。

H. C. アンデルセンの魅力の一つである「切り紙」をテーマとして開催する「第12回アンデルセン公園きりがみコンクール」の作品募集は、新型コロナウイルス感染症拡大防止による臨時休園期間を考慮し募集期間を延長した結果、全国から1,933点の応募があり、アンデルセン公園きりがみ大賞をはじめデンマーク大使賞やオーデンセ市賞等22点の入賞作品を選出した。

また、2020年オリコン顧客満足度®調査においてテーマパーク東日本ランキング総合4位、評価項目の一つである「チケットの買いやすさ」においては1位となり、高評価を得た。

2. ふなばし三番瀬海浜公園・ふなばし三番瀬環境学習館

平成29年度に都市公園として位置づけられたふなばし三番瀬海浜公園は、ふなばし三番瀬環境学習館、野球場、庭球場、展望デッキ、噴水広場などからなり、多様な施設の特色を活かした管理運営を行い、幅広い年代の方々が一年を通して楽しむことができる魅力ある公園づくりに努めた。

春から初夏にかけての風物詩として定着している潮干狩事業については、新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため中止とし、4月29日から5月31日まで公園全部が臨時休園となった。

三番瀬を主テーマとして開催した「第12回ふなばし三番瀬海浜公園フォトコンテスト」には、三番瀬の自然や三番瀬から見える富士山、公園内の写真など138点の応募があり、理事長賞をはじめ15点の受賞作品を選出した。

その他、公園前面に広がる干潟に生息する多くの生物や植物、季節ごとに飛来する野鳥の観察会等を開催したほか、三番瀬に飛来する野鳥を題材とした野鳥カレンダーを制作、販売するとともに市内の小・中・特別支援学校に配布するなど、三番瀬の多様な魅力の発信に努めた。

ふなばし三番瀬環境学習館では、「知る」「考える」「学ぶ」の3つのゾーンを通して三番瀬の自然を楽しみながら学ぶことができる各施設の適正な管理運営に努めた。また、東京湾最奥部に残された貴重な干潟・浅海域である「三番瀬」の魅力を感じながら、広範な環境への関心と理解を深めてもらうことを目的に学習館オリジナルのワークシートを活用した校外学習プログラム及び、多彩なテーマを設定してのワークショップなどを多数企画し実施した。

このような活動が契機となり、令和2年度から全国で使用される小学校の理科の教科書（大日本図書「たのしい理科6」及び東京書籍「新しい理科6」）に、環境について学ぶことのできる施設としてふなばし三番瀬環境学習館が選出され掲載された。

しかしながら、環境学習館においても新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、令和2年2月29日から5月31日まで船橋市の要請を受け臨時休館、さらに同年12月26日から令和3年3月31日まで同様とした。

休館期間に実施予定であった春期特別展やワークショップに加え、感染症拡大防止と来館者の安全確保の観点から、常設展示、対面型イベント、ワークショップ、夏期特別展なども全て中止した。

このような状況下、環境学習館ではトランシーバーやオンライン会議システム、

動画投稿サイトなどを活用した新方式のワークショップを企画、試行し、7月下旬から徐々に活動を再開した。

また、公益財団法人日本海事科学振興財団の助成を受けて「ふなばし三番瀬環境学習館オンラインワークショップ活動報告書—コロナ禍で見た新たな地平—」と名付けた冊子にとりまとめ、株式会社リーブルテックの協力を得て市内施設及び国内の科学館・博物館等に無償配布することとなった。

3. 公園管理センター

船橋市から受託した都市公園等のほか、令和3年1月から指定管理施設となった船橋市運動公園及び法典公園についても、適正な管理を行い公園の緑や環境の保全に努めるとともに、市民ボランティアによる公園花壇への草花の植え付けや管理を通して、市民の緑化推進に対する意識や知識の向上を図った。

また、公園内の樹木の枯損・枯れ枝や遊具等の巡回・点検を実施するなど、きめ細かな管理を行うことで、市民が安全かつ、安心して快適に利用できる公園環境づくりに努めた。

さらに、公園管理センター事務所については、平成6年10月より習志野台3丁目7番4（旧船橋市職員寮）に置いていたが、新事務所を金杉町915番1（船橋市再生センター跡地）に建設し、令和3年2月22日に移転した。

このような中、今期における事業内容は次のとおりである。

事業内容

I 公益目的事業

都市緑化の推進及び環境の整備を行うとともに、公園、スポーツ・レクリエーション施設、芸術・文化施設及び干潟（以下「公園等」という。）の効率的な管理運営と健全な利用の促進を図り、併せて市民の余暇の有効活用及び健康増進を支援し、もってうるおいとやすらぎのある市民生活に寄与する事業。

ア 都市緑化推進事業

公園等において、都市緑化推進及び緑化の普及啓発のために行う各種の講座、体験活動、展示会、コンテストなどの事業。

イ 環境整備事業

自然環境の保護・整備及び自然の観察並びに自然保護に関する普及啓発を目的とする事業。

ウ 公園等の管理運営・利用促進事業

公園等の施設、植栽等の総合的な維持管理。公園等を活用した各種の講座、体験活動、展示会、コンテストなどの事業。

1 船橋市アンデルセン公園運営事業

(1) 期 間 令和2年4月1日～令和3年3月31日

(2) 開・閉園日数 開園日数 248日 閉園日数 117日

(3) 入園者数

有料入園者数 366,654人

無料入園者数 89,776人

※総入園者数（有料入園者数＋無料入園者数）：456,430人

有料入園者内訳

区 分	1日利用券 入園者数	パスポート 入園者数	合 計	比 率
一 般	193,215人	48,381人	241,596人	65.9%
高 校 生	2,782人	60人	2,842人	0.8%
小・中学生	59,003人	7,458人	66,461人	18.1%
幼児(4歳以上)	44,417人	11,338人	55,755人	15.2%
合 計	299,417人	67,237人	366,654人	100.0%

※1日利用券入園者数＝当日入園券購入者数＋前売券購入者数

※パスポート入園者数＝パスポート2回目以降入園者数

※パスポート購入者数=11,678人

無料入園者内訳

区 分	人 数	備 考
市内教育団体及び 団体引率者	1,358人	
市内教育目的団体	6,453人	
障 害 者	16,780人	介護人を含む。
65歳以上	52,017人	
そ の 他	13,168人	内訳 4月2日※H.C.アンデルセン誕生日 463人 5月5日※こどもの日 臨時休園 6月15日※千葉県民の日 238人 10月25日市民無料開放デー 11,069人 12月クリスマス夜間開放デー 中止 3月3日※ひな祭りの日 80人 イベント関係入園者 中止 一般招待券 1,017人 さくら招待券 200人 その他 101人
合 計	89,776人	

※中学生以下の入園料無料日

- (4) 船橋市アンデルセン公園の運営事業・都市緑化推進事業・利用促進事業・環境整備事業
実施イベント

No.	イベント名	開催月・回数
1	「さくらまつり」 ・アンデルセン童話歌劇（中止） ・アンデルセン童話をテーマにした「いけ花展示」 ・グリーンマーケット（中止） ・ハンギングバスケットコンテスト（中止） ・パフォーマンスショー ・ステージショー（中止）	4月
2	「パンジー・ビオラ百選」 ・草花の展示	4月

No.	イベント名	開催月・回数
3	「ゴールデンウィークイベント」(中止) ・ステージショー ・こいのぼり展示 「BONSAI・こけ玉展」 ・作品の展示、販売 ・こけ玉ワークショップ 10回 「母の日押し花教室」 2回	4月～5月
4	「里山イベント 里山団」(中止) ・田植え、自然観察会、稲刈り、収穫祭	5月～11月
5	「食虫植物展」 「インドアガーデン展示・販売」(中止) ・カザグルマの挿し木講習会(中止) ・ラベンダースティックづくり 2回(中止) ・ラベンダー花穂プレゼント 2回(中止)	6月～7月
6	「ひまわりまつり」 ・ひまわり植栽 ・ステージショー(中止)	7月～8月
7	「夏休みイベント」(中止) ・ステージショー	8月
8	「押し花展示」 ・押し花作品の展示	8月
9	「秋のイベント」(中止) ・ステージショー	9月～11月
10	「コスモスまつり」 ・コスモス植栽 ・ハロウィン装飾 「インドアガーデン展示・販売」 ・ステージショー(中止) ・グリーンマーケット	10月
11	「シクラメン展」(中止) ・草花の展示、販売	11月～12月
12	「ユールイベント」 ・ステージショー(中止)・クリスマス装飾 ・クリスマスコンサート(中止) ・降雪イベント(中止) ・夜間開放(中止)	12月
13	「チューリップまつり」 ・冬に咲くチューリップ植栽 ・正月イベント(中止) ・ステージショー(中止)	1月

No.	イベント名	開催月・回数
14	「クリスマスローズコレクション」 ・花の展示、販売	2月
15	「さくらまつり」(中止) ・ステージショー	3月
16	「らんのふしぎ展」 ・花の展示、販売	3月
17	「都市緑化推進イベント」(中止) ・花と緑の教室	年__回
18	「自然観察会」(中止) ・花緑ウォッチング ・里山の生き物 ・紅葉ウォッチング	年__回
19	「やぎさんショー」(中止)	年__回
20	「パークライブステージ」(中止)	年__回
21	緑と花のジャンボ市での都市緑化推進 (中止)	年__回

(5) ボランティア活動
活動状況

区分	登録者数	活動日数	備考
ガイドボランティア	24人	__日	(中止)
花と緑のボランティア	97人	69日	延べ活動数 1,692人

その他のボランティア（3団体）による園内花壇等の植栽管理

(6) 国際交流事業

- ① オーデンセ市で開催される「H.C. アンデルセンアワード」へ出席する予定だったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。
- ② 「第12回アンデルセン公園きりがみコンクール」を開催。アンデルセン公園きりがみ大賞をはじめデンマーク大使賞やオーデンセ市賞等22点の入賞作品を選出した。

2 船橋市アンデルセン公園子ども美術館運営事業

(1) アトリエ等運営事業

利用状況

内 容	利用者数	備 考
アトリエプログラム運営事業	27,394 人	クラフトゾーン、パフォーマンスゾーンの各アトリエ創作活動プログラム
アンデルセンスタジオ運営事業	—人	プログラム名「親指姫」「しっかり者のすずの兵隊」(中止)

(2) 童話館運営事業

利用状況 (無料体験)

内 容	利用者数	備 考
とくべつおはなし会	—人	(中止)
おはなし会	—人	(中止)
折り紙・ぬり絵	16,760 人	
おりがみ大作戦 ・ボランティア講師による折り紙教室	—人	(中止)

(3) 子ども美術館の運営事業・利用促進事業

実施イベント

No.	イベント名	開催月
1	企画展 1 (中止) 日本画でえがく 動物図鑑	5 月～ 7 月
2	企画展 2 (中止) BAMBOO×ねこの HOPPE～音の風景～	8 月～9 月
3	船橋市・オーデンセ市姉妹都市提携 30 周年記念 第 11 回アンデルセン公園きりがみ展	6 月～8 月
4	人形劇 (中止)	4 月～9 月
5	子ども似顔絵 (中止)	4 月～9 月
6	とくべつおはなし会 (中止)	4 月～3 月
7	畑イベント (中止) ・藍アイクラブ	4 月～8 月
8	ヤッサン一座の紙芝居 (中止)	5 月

No.	イベント名	開催月
9	サマーアトリエ～夏、体験！自由研究!! ～（中止） ・カケラでつくる木のトモダチ ・夏の自由研究！空きかん工作 ・やざわなおこのワークショップ ・藍の生葉染めⅠ ・藍の生葉染めⅡ	7月～8月
10	夏の展示「アンデルセンと本の虫」（中止）	7月～8月
11	令和2年度小・中・特別支援学校 夢・アート展（中止）	7月～8月
12	自然とあそぼう「くんせいキッチン」（中止）	11月
13	クリスマスイベント（中止） 「みんなであたおう！ハッピー☆クリスマス」	12月
14	第12回アンデルセン公園きりがみコンクール	4月～12月
15	お正月イベント（中止） ・音の福袋 ・達人と遊ぼう ・新春のおもてなし	1月
16	春のイベント（中止） ・アンデルセン公園の草木で染める ・食の作家とのお菓子作り	3月

3 ふなばし三番瀬海浜公園運営事業

(1) 潮干狩事業

- ① 施設の内容 潮干狩場面積 142,016㎡
- ② 開催予定期間は、令和2年4月21日～令和2年6月7日（30日開催）であったが、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

(2) 庭球場運営事業

① 利用状況

区分	利用日数	利用時間	利用人数
平日	163日	2,406時間	4,046人
土曜・日曜、祝日 法による休日	89日	3,019時間	7,494人
合計	252日	5,425時間	11,540人

② テニス教室

クラス数	受講者数
9クラス・週6日	1,505人

(3) 野球場運営事業

利用状況

区分	利用日数	利用時間	利用人数
平日	36日	140時間	1,037人
土曜・日曜、祝日 法による休日	52日	384時間	5,513人
合計	88日	524時間	6,550人

(4) ふなばし三番瀬海浜公園の運営事業・利用促進事業・環境整備事業

実施イベント

No.	イベント名	開催月	参加者数等
1	ふなばし三番瀬マルシェ(中止)	4月、6月、9月	__店舗
2	千葉ロッテマリーンズ野球教室 (中止)	4月、11月	__人
3	フォトコンテスト(表彰式は中止)	12月	138点

4 ふなばし三番瀬環境学習館運営事業

(1) ふなばし三番瀬環境学習館総利用者数 26,293人

常設展利用者数		21,528人	その他		4,765人
有料利用者		8,348人	企画展		3,109人
一 般	6,856人	有料利用者		__人	
高・大学生	76人	無料利用者		3,109人	
小・中学生	1,416人	ワークショップ利用者		1,438人	
無料利用者		13,180人	アウトリーチ利用者		218人
一 般	215人	※アウトリーチとは 館外での教育普及活動のこと(出前講座等)			
高・大学生	70人				
小・中学生	7,655人				
就 学 前	3,633人				
障 害 者 等	868人				
研修・視察等	739人				

(2) ふなばし三番瀬環境学習館の運営事業・利用促進事業・環境整備事業
実施イベント

No	イベント名	開催月・回数
1	企画展（秋）「三番瀬100」	11月～12月
2	観察会（鳥くん, 干潟, 植物, 企画展関連, その他） （オンラインワークショップ実施を含む）	21回
3	天体観望会（オンライン実施を含む）	4回
4	ワークショップ・講座等（オンライン実施を含む）	29回
5	工作教室等（オンライン実施を含む）	20回

5 船橋市からの受託事業等

(1) 公園等管理事業及び緑化推進事業（公園管理センター）

①船橋市の指定管理者として管理運営を行った都市公園（2か所）

分類	公園等名称
指定管理施設(2か所)	船橋市運動公園、法典公園（令和3年1月から） ※法典公園は令和2年12月まで管理事業として実施

② 船橋市から受託した都市公園等の管理事業（46か所）

分類	公園等名称
地区公園（1か所）	若松公園
近隣公園（11か所）	小室公園、高才川緑地公園、坪井近隣公園、夏見台近隣公園、御滝公園、高根木戸近隣公園、北習志野近隣公園、薬円台公園、田喜野井公園、西船近隣公園、大穴近隣公園
街区公園（20か所）	小室北公園、小室南公園、小室西公園、豊富町公園、鈴身町つつじ公園、緑台中央公園、高根台さくら公園、高根木戸第2号公園、高根木戸第3号公園、高根木戸第4号公園、北習志野第7号公園、北習志野第8号公園、宮本台公園、宮本台北公園、宮本南公園、池の端公園、天沼弁天池公園、勝間田公園、海神町2丁目公園、本郷公園
緑地（3か所）	小室緑地、東船橋花輪緑地、高瀬町緑地
体育施設（7か所）	豊富運動広場、高瀬町運動広場、若松公園体育施設、高根木戸近隣公園庭球場、北習志野近隣公園庭球場、行田運動広場、高瀬下水処理場上部運動広場

分 類	公 園 等 名 称
その他（4か所）	小室調節池、小室緑道、小室歩行者専用道、歩行者専用道

- ③ 市民協働による花壇管理事業
 - ・坪井近隣公園、天沼弁天池公園
- ④ 船橋市主催イベントにおける講習会事業
 - ・天沼弁天池公園「緑と花のジャンボ市」 4月・10月
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ⑤ 腐葉土用落ち葉の配布事業
 - ・小室公園

(2) 人工海浜管理事業（ふなばし三番瀬海浜公園地先）

- ① 監視業務

監視面積	406,000㎡	(350m×1,160m)
------	----------	---------------
- ② 清掃業務

清掃面積	58,950㎡	(50m×600m) 30回
		(25m×560m) 14回
		(65m×230m) 14回
- ③ 整地業務

整地面積	44,000㎡	(50m×495m) 2回
		(50m×105m) 1回
		(25m×560m) 1回
- ④ 総合管理業務

管理時間	2,880時間	(360日×8時間)
------	---------	------------

II 収益事業等

当協会の公益目的事業の推進に資するため、公園等における駐車場の管理運営、売店等の管理運営、遊戯施設の管理運営を行い、利用者の利便を図る事業。

1 駐車場施設の管理運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

- ① 収容台数 1,100台
- ② 利用状況（臨時駐車場利用含む）

区 分	利用台数
大型自動車（マイクロバスを含む）	627台
普通自動車	126,596台
合 計	127,223台

(2) ふなばし三番瀬海浜公園

① 収容台数 408台 (第一駐車場)

② 利用状況 (臨時駐車場利用含む)

区 分	利用台数
大型自動車 (マイクロバスを含む)	290 台
普通自動車	41,657 台
合 計	41,947 台

2 売店等施設の管理運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

区 分	設 置 数	内 容
常設売店	12 店舗	飲食 10 店舗 物販 2 店舗
臨時売店	7 店舗	飲食 7 店舗
食堂	1 店舗	レストラン
自動販売機	41 台	飲料 39 台 食品 2 台

(2) ふなばし三番瀬海浜公園

区 分	設 置 数	内 容
常設売店	5 店舗	飲食 4 店舗 物販 1 店舗
臨時売店	2 店舗	飲食 1 店舗、複合 (飲食・グッズ貸出) 1 店舗
バーベキュー場	1 事業者	114 区画
自動販売機	12 台	飲料 12 台

※バーベキュー場利用者：18,023 人

(楽ちんエリア 6,592 人・もちこみエリア 11,431 人)

(3) ふなばし三番瀬環境学習館

区 分	設 置 数	内 容
食堂	1 店舗	レストラン
自動販売機	2 台	飲料 2 台

3 遊戯施設運営事業

(1) 船橋市アンデルセン公園

利用状況

区 分	利用者数等
ポニー乗馬運営事業	247 人
パターゴルフ広場運営事業	8,125 人
貸しボート運営事業	16,899 回
ドッグラン運営事業	8,379 頭
ベビーカー運営事業	2,053 回
ロッカー運営事業	943 回
ミニカー運営事業	46,000 回
変形自転車運営事業	32,786 回
ミニ鉄道運営事業	59,787 人
フアファ運営事業（中止）	—回
ジャンボアンパンマン運営事業	3,401 人
サファリペット運営事業	3,379 人

(2) ふなばし三番瀬海浜公園

利用状況

ロッカー運営事業	テニスクラブハウス	13 回
	園内中央通路	479 回

Ⅲ 施設の修繕等

1 船橋市アンデルセン公園

- ・アスレチック修繕業務
- ・ウッドデッキ広場床板交換修繕業務
- ・妖精のハンモックネット交換修繕業務
- ・ワンパク城ローラーすべり台修繕業務
- ・コミュニティーセンター屋根漆喰修繕業務
- ・動物舎馬房修繕業務
- ・どうぶつふれあい広場木柵部分修繕
- ・メルヘンの丘汚水処理施設放流用流量計修繕業務
- ・レストラン厨房内空調室内熱交換器修繕業務
- ・子ども美術館受水槽室飲用水塩素滅菌装置修繕業務
- ・子ども美術館浄化槽散気管交換修繕業務
- ・染織アトリエ前舗裝修繕業務

2 ふなばし三番瀬海浜公園

- ・消火栓ポンプ室非常用照明器具バッテリー修繕業務
- ・中央通路外女子トイレ建具修繕業務
- ・噴水ろ過ポンプ修繕業務
- ・消火ポンプデジタルフローメータ交換修繕業務
- ・西側芝生広場監視カメラ修繕業務

3

<附属明細書の作成について>

令和2年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定されている事業報告の内容を補足すべき重要な事項が存在しないため附属明細書は作成しない。